

造影CT検査 問診表と同意書

*) 下記、事項にご記入の上、検査当日ご持参ください

1. 今までに、造影剤(注射や点滴)を用いた検査をお受けになられたことがありますか？
☐ なし ⇒ 2の質問にお進みください
☐ あり ⇒ CT検査・腎臓の検査・血管造影・その他()
その時、副作用がありましたか？
☐ なし ☐ あり ⇒ はきけ・嘔吐・かゆみ・発疹・くしゃみ 鼻づまり
その他、具体的にお書きください ()
2. 以下の病気がありますかあるいは言われたことがありますか？
☐ なし ☐ 腎機能障害または腎不全 ☐ 重症の甲状腺障害
☐ 重症の心疾患 ☐ 喘息(ぜんそく)
3. アレルギー体質(薬、注射、食べ物など)またはアレルギーの病気はありますか？
☐ なし ☐ あり ⇒ 具体的にお書きください ()
4. 現在、糖尿病のお薬を飲んでいますか？
☐ なし ☐ あり ⇒ 一部の糖尿病薬に休薬が必要です
薬剤名()
休薬 ☐ なし ☐ あり(~ 中止)して下さい。
5. 血液をサラサラにするお薬を飲んでいますか？(抗凝固薬、ワーファリン等)
☐ なし ☐ あり
6. 妊娠しているまたは妊娠の可能性がありますか？(女性の方のみ)
☐ なし ☐ あり
7. 乳房の手術の有無
☐ なし ☐ あり(右 左)
8. ヨード造影剤使用量の参考とするため、あなたの身長、体重をご記入ください。
身長()cm・体重()kg

造影剤を使用する検査に対する同意書

以下に記載する事項について同意されれば、ご本人または代理人の御署名をお願いいたします。

【同意事項】

ヨード造影剤を使用する検査の目的、必要性、副作用について十分な説明をうけて
理解したので造影検査を受けることに同意します。

年 月 日

患者本人の署名 _____

保護者又は代理人の署名 _____ (続柄 _____)

造影CT検査をうけられる方への説明

CT検査において正しい診断をする為には、造影剤という検査薬を用いることが必要となる場合があります。

当院では患者さんに安心して検査をお受けいただく為に、主治医が検査について説明を行い十分に納得していただいた上で、造影検査を受けていただきます。

1. CT検査において使用するヨード造影剤は、病気の診断や、状態を明らかにすることに役立ちます。
造影剤はとても安全な薬剤ですが、危険性(副作用)が全くないわけではありません。
検査中は医師や看護師が患者様の様子を観察しています。万一、重篤な副作用が起きた場合は、迅速に処置を行なえるように万全の体制を整えております。

【即時性副作用】

- 1) 軽い副作用：吐き気、嘔吐、動悸、かゆみ、発疹などが、5%以下の割合でおこります。
- 2) 重い副作用：血圧低下、呼吸困難、意識障害などが、0.1%以下の割合でおこります。
重症の場合は気管内挿管などの処置を行う場合もあります。
病状・体質によっては、0.001%以下の割合で死亡例が報告されています。

【遅発性副作用】

稀に造影検査後数日たってから、じんましん、むくみ、血圧低下などの副作用が現れることがあります。
その際は診療科または放射線科、救急外来にご連絡ください。

【その他】

造影剤の注射中に血管の外に造影剤がもれることがあります。
少量もれた場合は特別な処置は必要ありません。
基本的には体内で吸収されます。ごくまれですが漏れているにもかかわらず痛みを伴わず多量の造影剤が皮下に漏れ出した場合は外科的な処置が必要になる事もあります。

2. ヨード造影剤についての注意

ヨード過敏、ヨード造影剤副作用の既往、気管支喘息の方、アレルギー体質の方は重い副作用が発生する確率が高く、造影剤を使用できない場合があります。
また重篤な甲状腺疾患、腎機能低下、重篤な心疾患などの疾患の方、また糖尿病のお薬を飲んでおられる方は、造影検査ができない場合があります。

*)糖尿病薬の一部に休薬(検査前後)が必要な薬剤があります。
検査予約後、糖尿病薬の服用を開始された方はお申し出ください。

3. 検査時の注意

造影剤の注射中に体全体が熱く感じるがありますが、数分で治まり心配ありません。
注射中に針の周囲が痛い場合や、「気分が悪い」「息苦しい」場合は、ただちにお知らせください。

4.授乳中のかたへ

ヨード造影剤は母乳中に移行しますので、造影剤注射後48時間は授乳しないでください。
FreeStyleリブレPro(接続血糖値測定器)をお使いの方はお申し出ください。